

# 水田たより 5月号

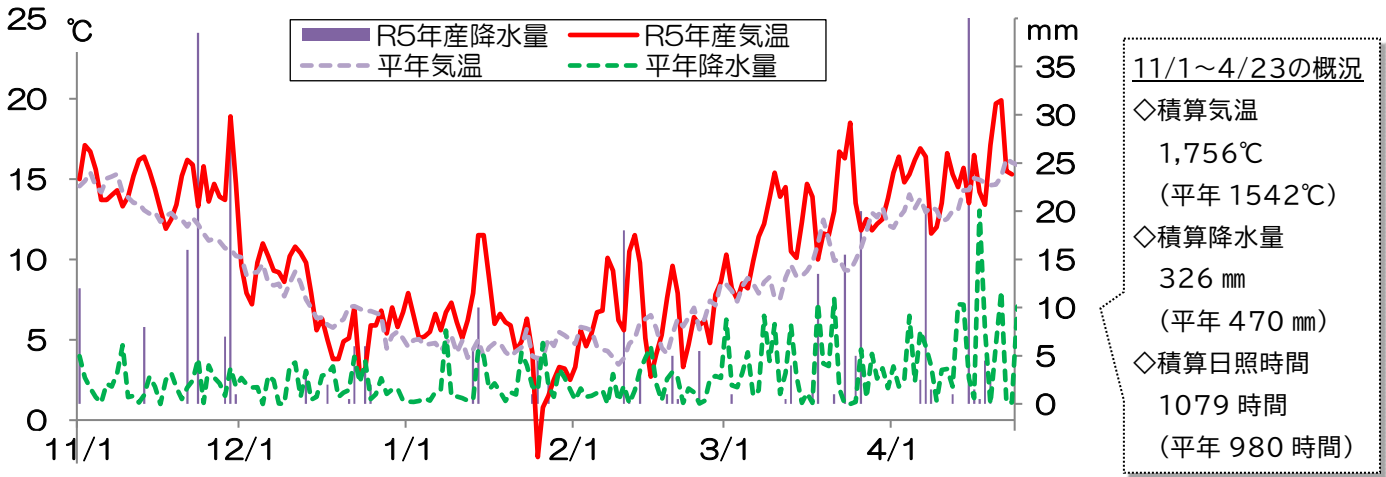
令和5年5月1日

JA みえきた

桑名地域農業改良普及センター

## 麦類 気象概況(4/23日時点)

麦類生育期間中の気象は、晴れの日が平年と比較してとても多く、気温も高めに推移しています。



## 麦類 麦類生育基準田の成熟期予測 (4/23 時点「麦生育予測システム」による)

「さとのそら」、「あやひかり」、「ファイバースノウ」11月上旬播種

地域	品種	出穂期		成熟期 (予測)
		令和5年産(R4比)	令和4年産	
桑名・木曾岬	小麦「さとのそら」	4月 3日(9日早い)	4月 12日	5月 23日
いなべ・東員	小麦「あやひかり」	3月 31日(10日早い)	4月 9日	5月 27日
	大麦「ファイバースノウ」	4月 3日(5日早い)	4月 8日	5月 17日

今後1カ月は平年より気温が低いと予想されていますが、現在平年と比べ生育がかなり早くなっているため、刈り取り時期に注意が必要です。(名古屋地方気象台 1か月予報、R5.4.20 発表)。下記を参考に、こまめに圃場巡回をおこない収穫適期の判断をしましょう。

## 麦類 収穫作業

①適期に収穫を！(収穫のめやすは水分量28%以下)

・立毛中の水分低下は 1日に 2~3%程度ですが、その日の天候により大きく変動します。

好天で風の強い日には 5%以上低下する場合があります。

②収穫適期の見分け方

	麦粒の水分			
	40%	30%		20%
収穫適期まで	-10日	-5日	0日(適期)	+8日
麦粒の色	緑がる	黄褐色	褐色	
硬さ(指の腹で)	つぶせる	押しつぶせる		つぶせない
硬さ(爪の先で)	つぶせる	容易に割れる	少し硬い	何とか割れる 割りにくい
断面形状	柔らかい糊状	硬い糊状		固形状

## 水稻

### ケイ酸資材の施用

近年登熟期における気温が高くなっており、白未熟粒の発生が増えています。ケイ酸資材を施用することで白未熟粒の発生を軽減させることができます。その他にも茎葉が強くなることで様々な効果があります。

#### ◇報告されている効果

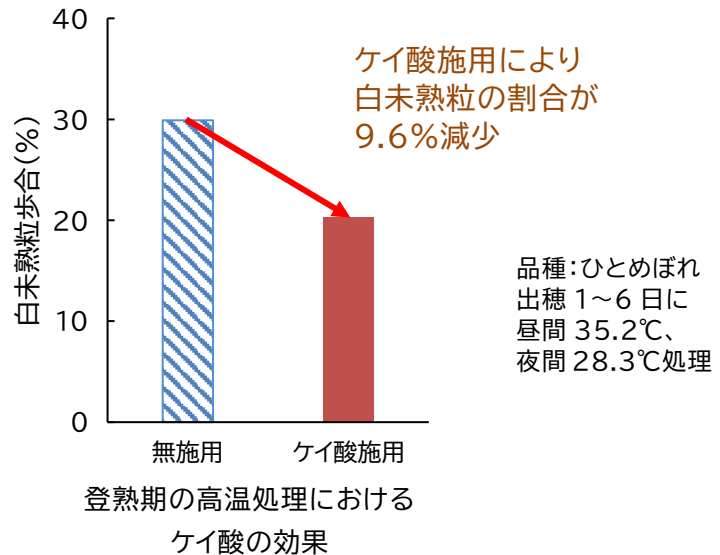
- ・茎が頑丈になることで倒れにくくなる。
- ・葉が直立することで光を受け取りやすくなり光合成が活発になる。
- ・病原菌が侵入しにくくなり、いもち病に強くなる。

#### ◇施用適期

- ・中干し前後(出穂約 40 日前)  
ケイ酸は生育後半に多く吸収されます。  
注)中干し前後以外の時期でも施用できます。

#### ◇施用量

- ・ケイ酸含量で 10kg/10a 程度  
詳しい方法はケイ酸資材のラベルに記載されている内容をご確認ください。



「近年の農業のケイ酸利用と研究」(2013)を基に作成

## 水稻

### ヒレタゴボウについて

近年桑名地域では管内全域でヒレタゴボウの発生が拡大しています。特に沿岸地域において多発しており、ほ場内部にまで侵入が確認されています。また、今までは発生が少なかった中山間地域においても発生が増加しています。ヒレタゴボウの発生は競合による減収、収穫の妨げを引き起こします。

#### <防除の基本>

#### ◇ほ場の均平を取りましょう

ほ場の均平が取れていないと田面が露出し、除草剤の効果が薄れ、雑草が発生しやすくなります。

#### ◇発生初期の中干し前後に除草剤処理しましょう

ヒレタゴボウは初中期一発型除草剤の効果が切れる中干し前後から発生し、収穫時期までだらだらと発生します。ヒレタゴボウに効果がある中後期除草剤をヒレタゴボウがまだ小さい中干し前後の内に処理しましょう。

ヒレタゴボウは中干し前後の時期は  
草丈が低く(10cm 程度)、  
見逃しやすいので注意しましょう



中干し前後におけるヒレタゴボウ



大きくなったヒレタゴボウ



友だち  
募集中

桑名普及センターの LINE 公式アカウントを友だち追加していただくと、毎月あなたのスマホに情報をお届けします！

その他、チャット機能を使ってご質問なども受け付けています

過去の水田たよりはこちら



桑名普及

検索